



# 平井西小だより

令和6年 9月 2日  
江戸川区立平井西小学校  
校長 藤澤 優子  
9月号 No.5

## 学期始まりに大切にしたいこと

### 「かかわり」「共育・協働」～心と心の絆を深めながら～

校長 藤澤 優子

夏休みが終わり、学校に子供たちの元気な声と、明るい笑顔が戻ってきました。今年は昨年にも増して暑い夏休みでした。それでも、朝夕に吹く風に少し秋の空気を感じるようになりました。まだまだ残暑厳しい毎日ですが、1学期同様子供たちやご家庭地域の皆様の安全を第一に考え学校運営をすすめてまいります。

7月21日から7月28日、平井西小学校校庭にて町会主催のラジオ体操が、開催されました。昨年より多くの子供たちが参加をしていました。最終日には、参加者へのお土産もあり、子供たちはとてもうれしそうでした。町会の皆様、ありがとうございました。



子供たちには始業式、学期の初めにあって、三つ頑張ることを話しました。一つ目は、早く生活のリズムを取り戻してほしいこと、二つ目は、一学期同様いつでも、どこでも、誰とでも、自分から進んで挨拶をすること、三つ目は、仲良く助け合っていきましょうということです。相手の立場に立って考え、人の嫌がることを言ったりしたりしないことについて話をしました。二学期も引き続き目標に向かって一步一步、取り組めるよう、教職員一同努めて参ります。

9月1日は「防災の日」でした。学校でも、災害に対する心構えを準備するということで、毎月避難訓練を実施しています。毎月様々な場面を想定して行っています。どのような想定でも、安全かつ迅速に避難すること、自分で判断し、行動することをねらいとしています。子供たちには、「お・か・し・も」おさない、かけない（走らない）、しゃべらない、もどらないという言葉で避難指導をしています。落ち着いて、安全に、そして指示をよく聞いて避難するという意味です。

災害はいつ起きるかわかりません。学校では、自分の命を自分で守ることのできる子供を育てたいと考えています。自分の力で周囲の状況を確認し、自分の命を自分で守るためにはどう行動したらよいか判断できる力を身に付けることが大切になってきます。ご家庭でも、話題にいただければと思います。どうぞよろしくお願いたします。